

TA-058 の眼科領域における使用経験

田村 修

徳島大学医学部眼科学教員

今回新しく開発され、グラム陽性菌ならびにグラム陰性菌感染症にも有効と言われている半合成ペニシリン TA-058 の眼科領域における感染症に対する臨床効果を検討した。その結果、TA-058 は眼瞼膿瘍、麦粒腫、全眼球炎に対して治療効果を有した。また特に副作用は認められなかった。

はじめに

眼科領域における感染症に対して、新しく開発された抗生物質 TA-058 の臨床効果を検討した。

I 方 法

昭和56年9月から4カ月間に、当眼科外来および関連病院眼科外来を訪れた感染症例のうち、静脈注射および TA-058 の治療を了承した者を被検者とした。症例は5例で、眼瞼膿瘍（麦粒腫が進行し、膿点が見える状態）2例、全眼球炎1例、麦粒腫2例であった。

細菌の分離は、ブイヨン培地で結膜囊内を洗滌し、そのブイヨン培地を 38°C に保存した。また上記ブイオンを普通寒天培地および血液寒天培地上に滴下し、同じく 38°C に保存した。全眼球炎では手術（角膜縫合）時に前房水約 0.1 ml を採取し、普通寒天で培養した。培養後 24 時間および 48 時間後にコロニーの有無を検査した。

TA-058 の投与法は、TA-058 の 1g（力価）を蒸留水 20 ml に溶解し、約 5 分かけて肘静脈より注入した。

効果判定は、充血（発赤）、眼痛、流涙、眼瞼腫脹、角膜混濁、前房混濁、前房蓄膿、眼分泌、結膜浮腫について観察して検討した。その他視力、体温を測定および血液、肝機能、尿検査を行った。

II 結 果

5例の TA-058 投与量および効果を Table 1 に示す。投与方法は症例 1, 2, 4, 5 は TA-058 1g（力価）を 1日1回静注した。これらの効果判定は眼瞼の発赤・腫脹、痛み等の症状の増減で行った。その結果症例 1, 2, 4, 5 の4例は、全例投薬開始2日後に症状が軽減し、3日後には軽度の眼瞼腫脹を残して治癒したと思われる。ただ麦粒腫では自然治癒も考えられるので、その点も加味して判定を行った。症例3は全眼球炎で、前日針金で左眼を突き、角膜に裂傷を認めた。同時に前房の強い混濁、球結膜の充血・浮腫、眼瞼の軽度発赤・浮腫を認めたので、全眼球炎と診断して TA-058 の投与を行った。初診日は来院が午後であったので、1g×2回投与した。次の2日間は 1g×4回投与を行った。その結果、眼瞼の発赤・浮腫は消退し、球結膜の充血・浮腫もやや減少した。このような症状の改善が見られたので 1g×2回で経過を観察した。その結果、充血および前房混濁を残して他の症状は2週間後に殆ど消失した。なお、全例に当科を訪れる前に他医でエリスロマイシン、コリスチン等の抗生物質の局所投与を受けており、全例に結膜囊内分泌物顕微鏡検査で細菌は認められなかった。したがって細菌が分離しやすいブイヨン培地による培養でも全例菌分離はできなかった。

Table 1 Clinical results of TA-058 treatment

Case No.	Age Sex	Diagnosis	TA-058 treatment (g)	Effect	Side effect
1	23 ♀	Right lid abscess	1 g/day×3	Good	(-)
2	14 ♂	Right lid abscess	1 g/day×4	Good	(-)
3	49 ♂	Left panophthalmia	4 g/day×2 2 g/day×11	Good	(-)
4	14 ♀	Right hordeolum	1 g/day×3	Fair	(-)
5	29 ♀	Right hordeolum	1 g/day×3	Fair	(-)

副作用は、全例に認められなかった。全期間を通じて、血液検査、肝腎機能等は正常範囲であった。

要 考 案

眼科領域における感染症に、TA-058 は治療効果にすぐれているようである。しかし投与方法に問題がある。即ち眼科領域における感染症の場合、よほど重症のもの以外は局所（点眼）または内服による投与が一般的で、筋肉または静脈注射はあまり行われぬ。したがって、

TA-058 も点眼用の液または軟膏が可能であれば、眼科領域でも使用範囲が拡大されるものと思われる。

IV 結 論

眼科領域における感染症に TA-058 を使用した結果、良い治療効果を示した。

尚、TA-058 を供給していただいた田辺製薬株式会社に感謝します。

CLINICAL STUDY OF TA-058 IN OPHTHALMOLOGICAL FIELD

OSAMU TAMURA

Department of Ophthalmology, Tokushima University School of Medicine

From clinical study of TA-058, the following results were obtained.

- 1) Total of 5 cases including 2 cases of lid abscess, a case of panophthalmitis and 2 cases of hordeolum were treated with TA-058 and results were good in 3 cases and fair in 2 cases.
- 2) No side reactions were observed.